



2022年11月14日

各位

会社名株式会社 あさくま  
代表者名代表取締役社長 廣田 陽一  
(東証スタンダード・コード 7678)  
問合せ先取締役管理部長 西尾 すみ子  
電話番号 052-800-7781(代表)

**営業外費用の計上、及び2023年3月期第2四半期業績の前期実績値との差異、  
並びに2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間において、営業外費用を計上することになりました。また、2023年3月期第2四半期の業績につきましては、連結業績について前期実績値と当期実績値に差異が生じております。

これらを踏まえ直近の業績動向等を鑑み、2022年6月10日に公表いたしました2023年3月期通期(2022年4月1日～2023年3月31日)連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

当社は、2021年3月期累計期間以降、自治体による休業要請や営業時間短縮要請に対応した新型コロナウイルス感染症に係る「感染拡大防止協力金」や「雇用調整助成金」等の収入を計上しておりました。しかしながら、当2023年3月期第2四半期会計期間において、対象店舗に係る申請書類の審査によって一部自治体の支給要件に合致していないこと等が判明し、申請した助成金の一部について支給対象外とする通知がなされました。支給対象外となった助成金収入 37,942 千円につきましては、2023年3月期第2四半期連結累計期間において営業外費用に「助成金減額損」として計上しております。

多額の損失を計上することとなり、株主をはじめとする関係者の皆様に対しまして、お詫び申し上げます。

2. 2023年3月期第2四半期連結業績の前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前期実績値(A)	百万円 2,441	百万円 △258	百万円 257	百万円 203	円 銭 38.25
当期実績値(B)	2,935	△29	△60	△73	△13.87
増減額(B-A)	494	228	△317	△277	
増減率(%)	20.2	—	—	—	

### 3. 2023年3月期通期における業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,016	122	122	60	11.30
今回発表予想(B)	6,069	△9	△38	△80	△15.07
増減額(B-A)	52	△132	△160	△140	
増減率(%)	0.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	5,248	△340	450	60	11.29

#### 4. 差異及び修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、春先から行動制限が緩和され、徐々に経済活動が回復する傾向にあり、売上高は前期に比べ緩やかに回復しております。

一方で損益面につきましては、2022年6月に一部メニューの値上げを行ったものの、ウクライナ紛争の長期化に起因するエネルギー価格や欧米の金融引き締めを背景とした円安傾向に伴う原材料価格の高騰等により、営業利益が計画を大幅に下回りました。また、当期は新型コロナウイルス感染症に係る「感染拡大防止協力金」や「雇用調整助成金」などの助成金が廃止されたこと、並びに、当第2四半期会計期間に判明した助成金の一部が支給対象外の決定を受けたことにより経常利益が減少し、前期実績値との差異が生じております。

なお、2022年6月10日に公表いたしました2023年3月期通期業績予想は、行動制限が徐々に緩和され、当期下半期以降、個人消費が段階的に回復するという前提条件に基づき算出いたしましたが、新型コロナウイルスの第8波が懸念され、電気料金や原材料価格の高騰が引き続き期末まで続くものと想定し、通期業績予想を修正いたします。

当社では、引き続きコスト削減を行うとともに、株主の皆様にご満足いただけるような店づくりに努めてまいります。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上